

観光地魅力度調査報告書

令和3年4～6月

～淡路島版～



公益社団法人ひょうご観光本部
Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	淡路島
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	370
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2021年4月～2021年6月
特記事項	緊急事態宣言期間 4/25～6/20

《居住地》

- ・観光客・宿泊客の約7割が県内と大阪府からの訪問者で、マイクロツーリズムの傾向が続いている。

《周遊》

- ・周遊先としては、徳島県が前回の調査結果17%から今回31%に増加しており、徳島県と連携した周遊コースの開発などが課題と考えられる。

《宿泊》

- ・地域内での宿泊ありの割合が80%と高く、県全域版の地域内での宿泊の割合57%を大きく上回っている。

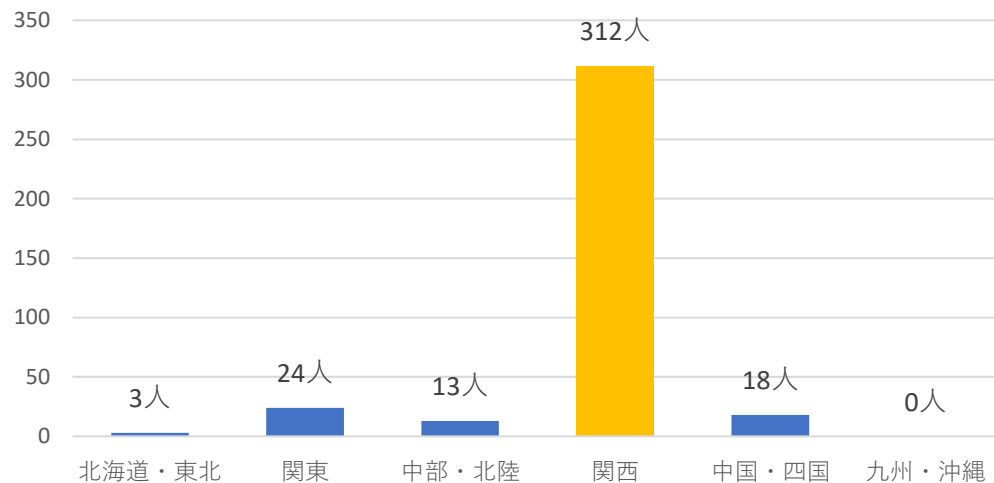
回答者属性

居住地



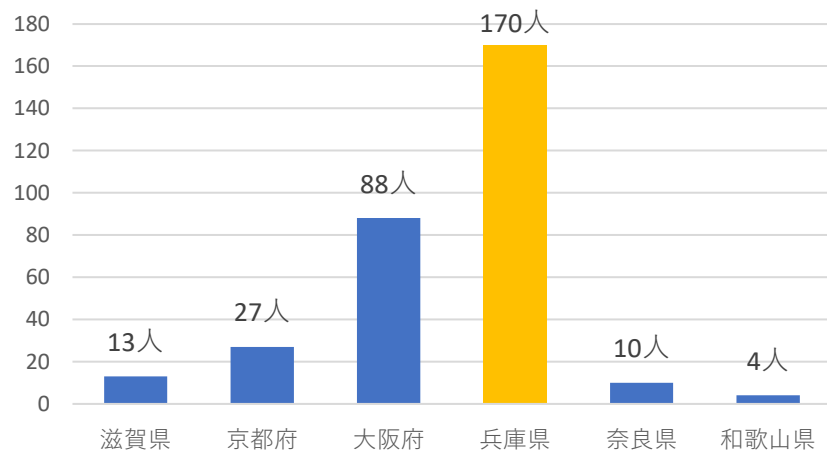
居住地

N=370



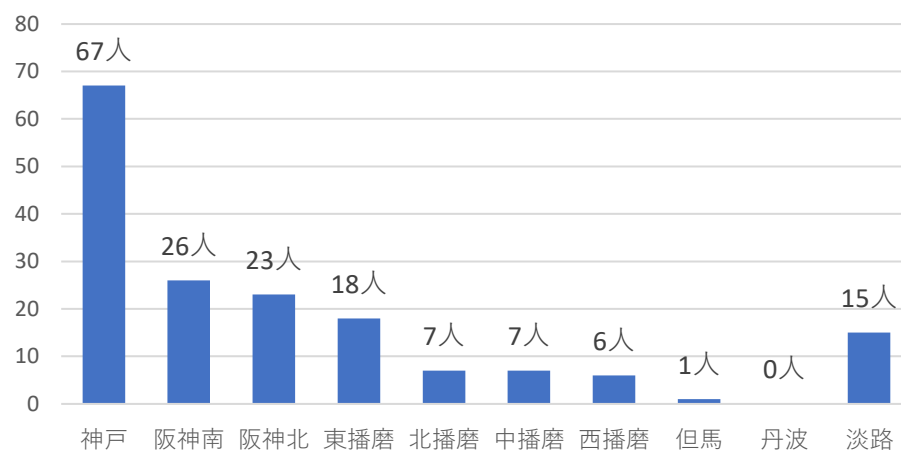
居住地（うち関西）

N=312



居住地（関西のうち兵庫県内）

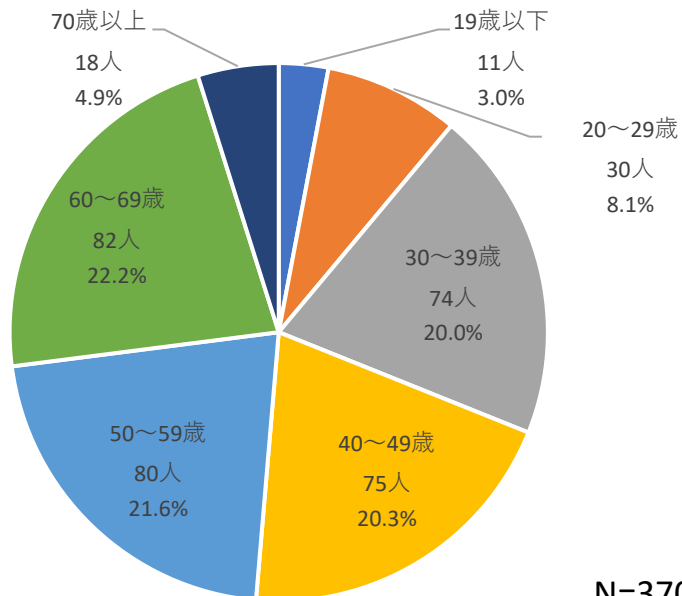
N=170



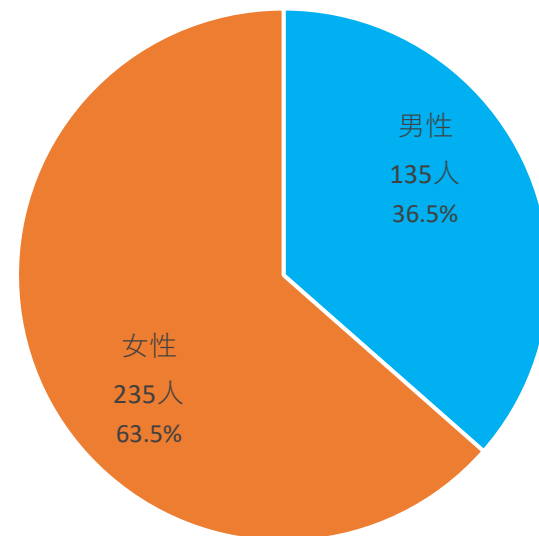
年齢・性別・同行者



年齢



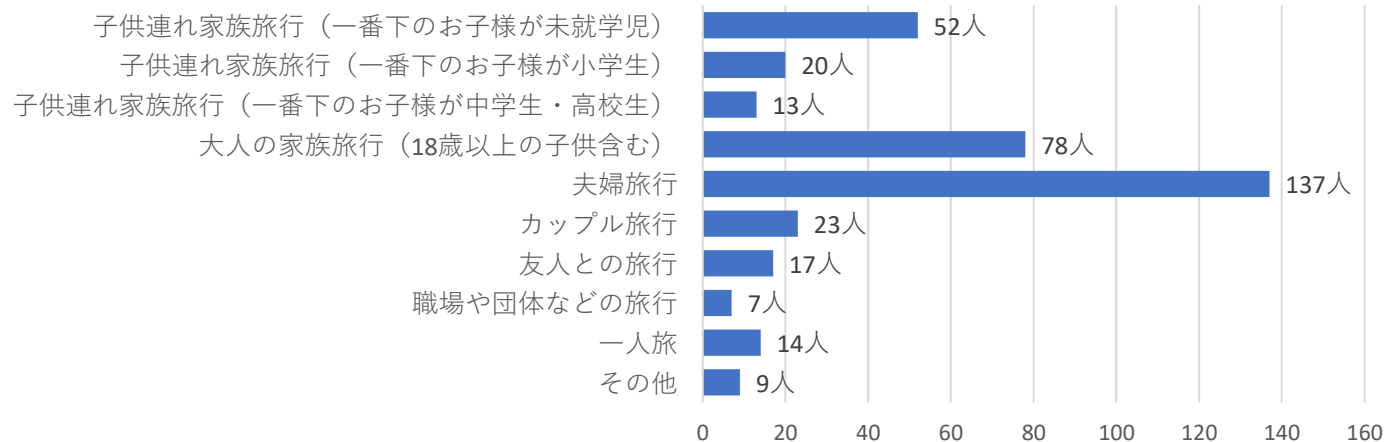
性別



N=370

N=370

同行者



N=370

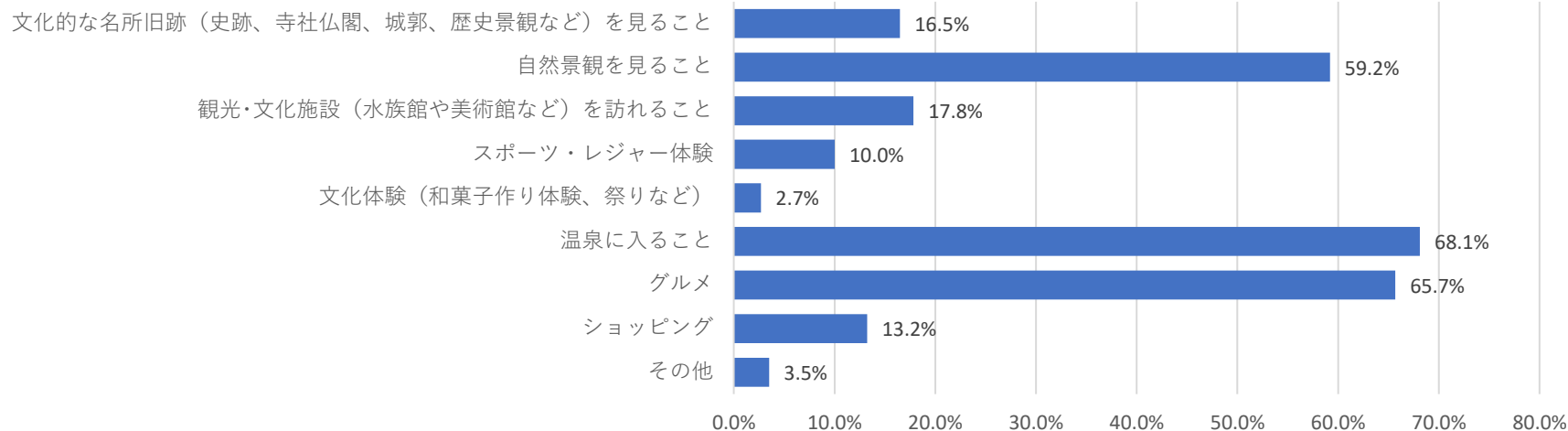
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



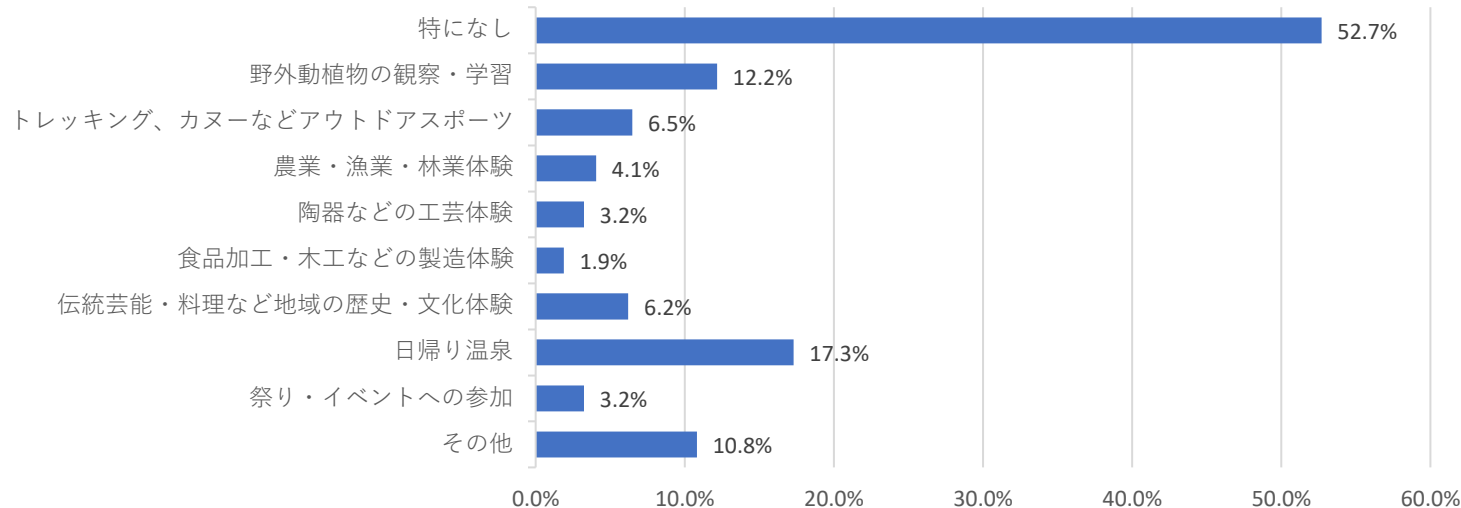
旅行目的

N=370



体験したコンテンツ

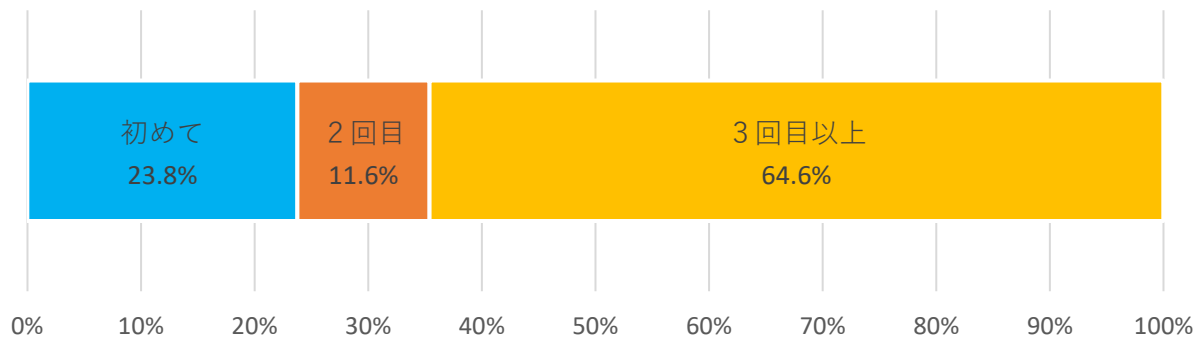
N=370



リピート率・消費額①

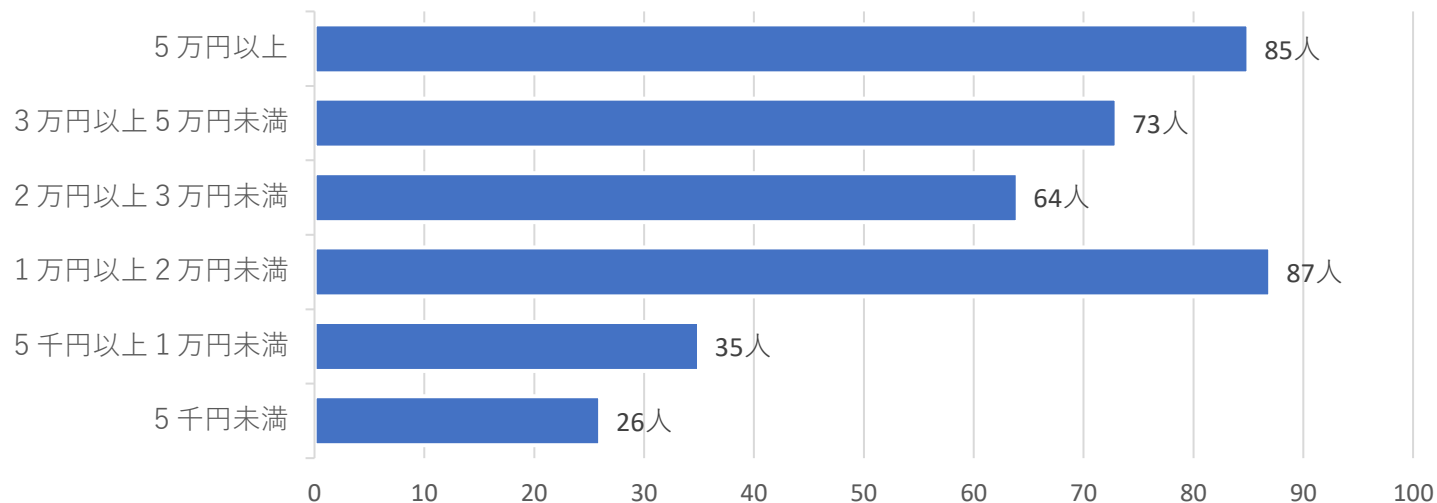


リピート率



N=370

地域内での消費額

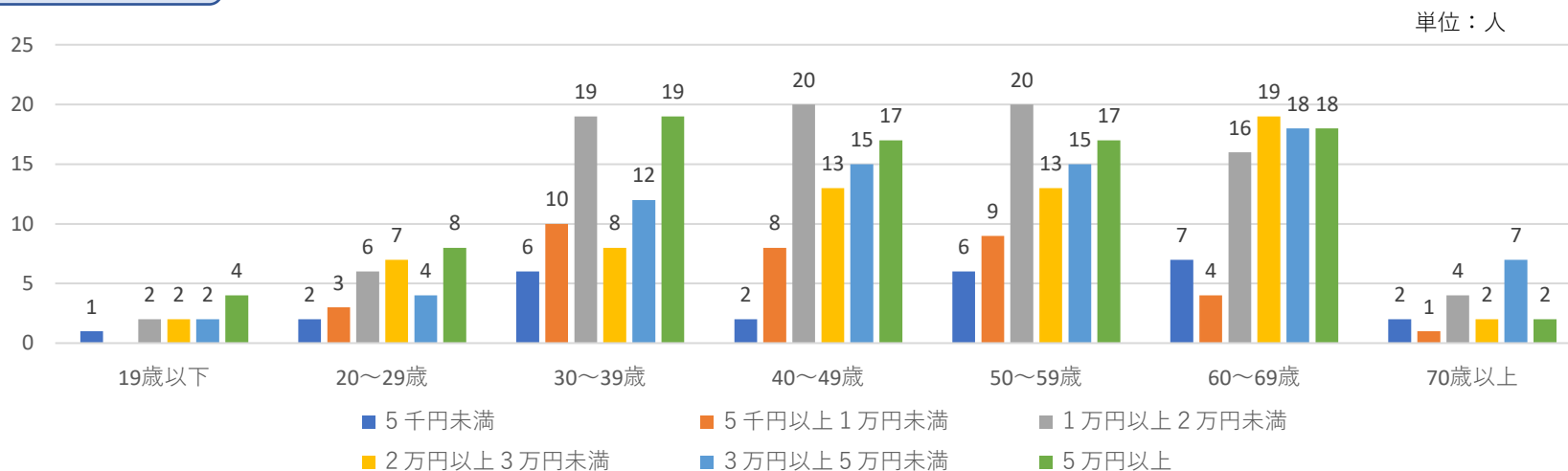


N=370

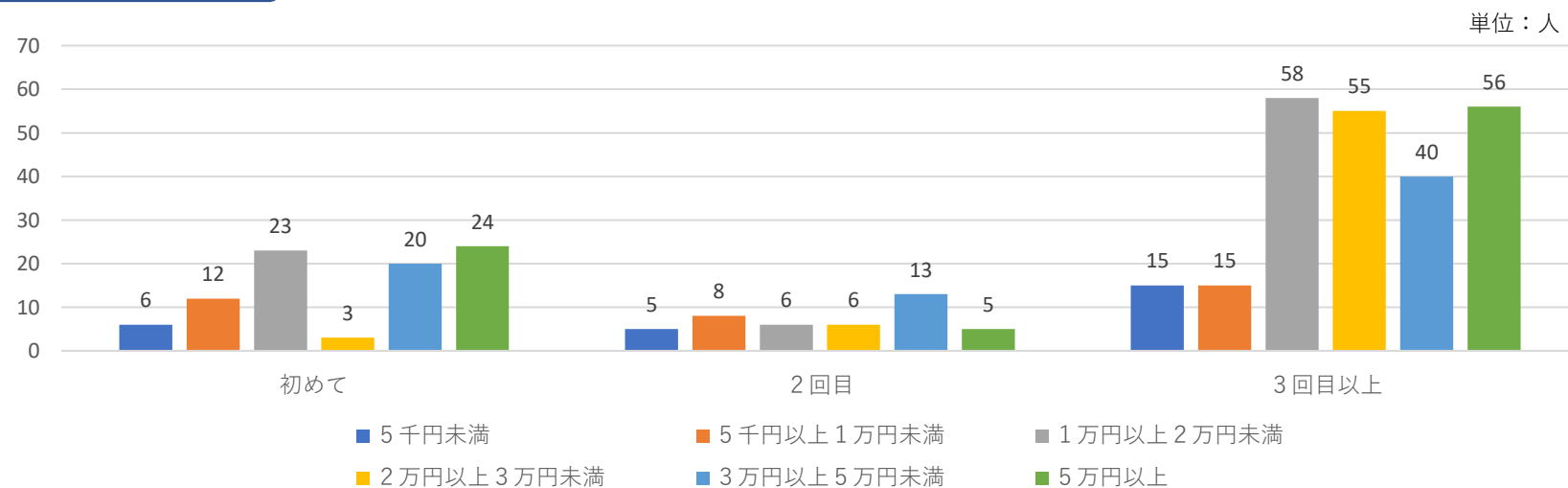
リピート率・消費額②



消費額×年代



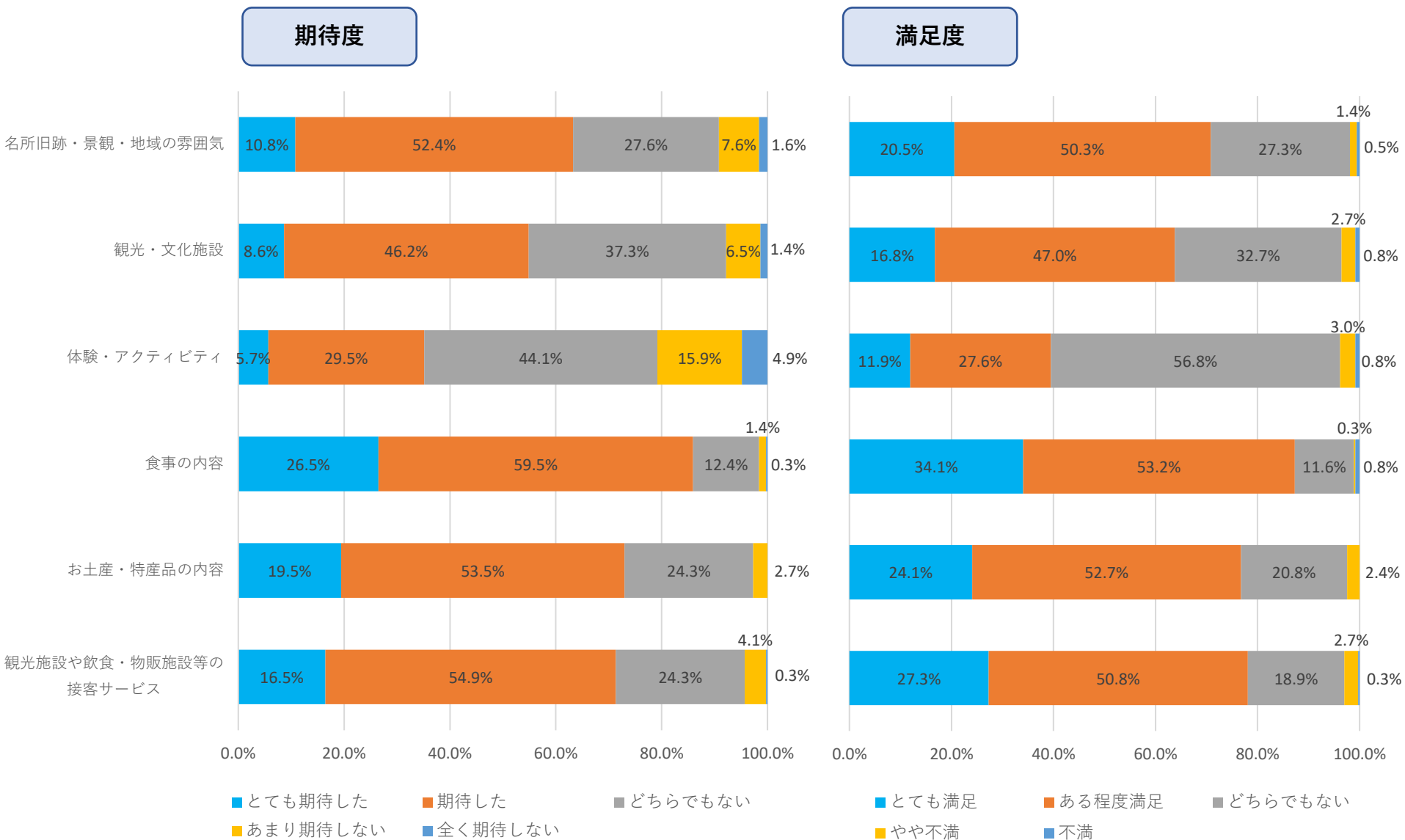
消費額×リピート率



N=370

N=370

地域への期待度・地域の満足度

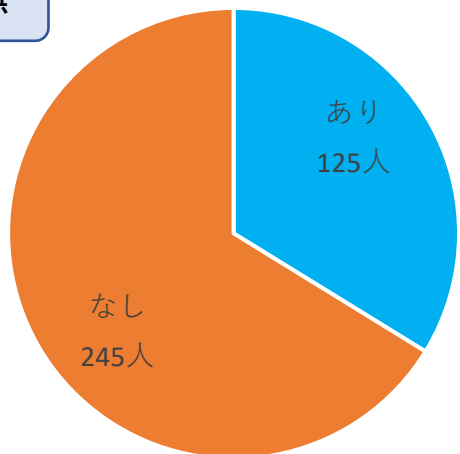


N=370

周遊の有無・周遊先



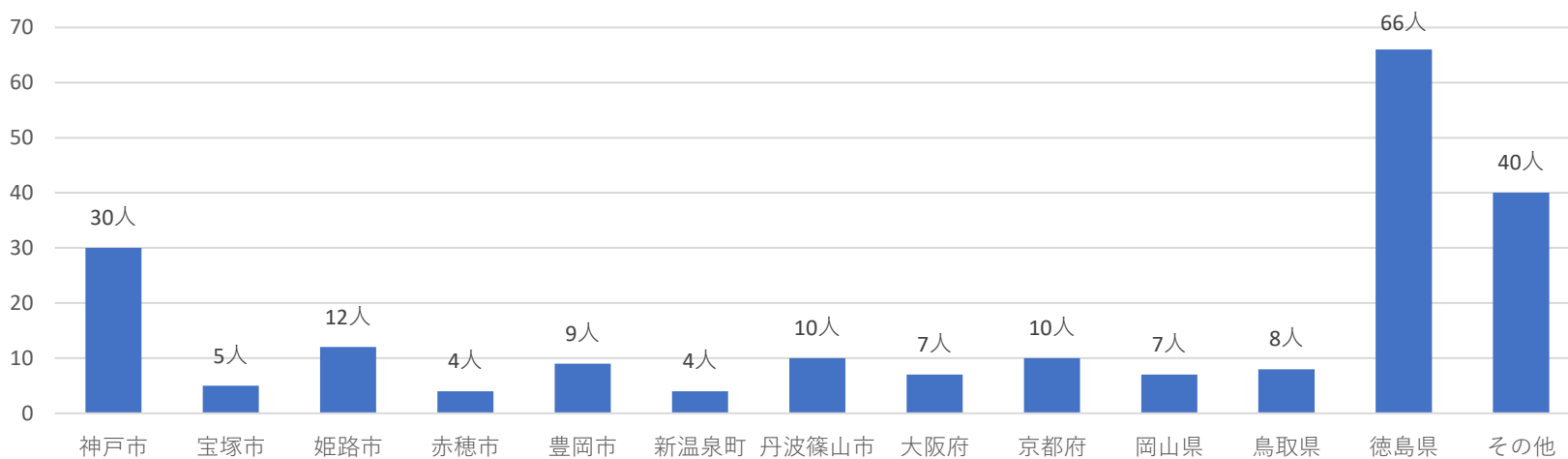
周遊の有無



N=370



周遊先

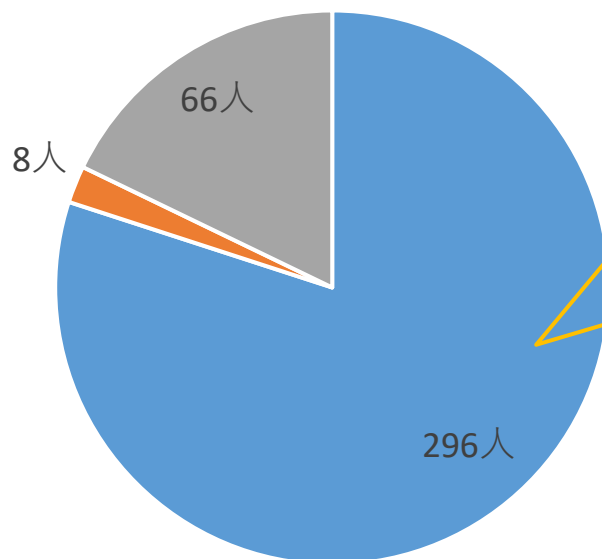


N=212

宿泊の有無・宿泊目的



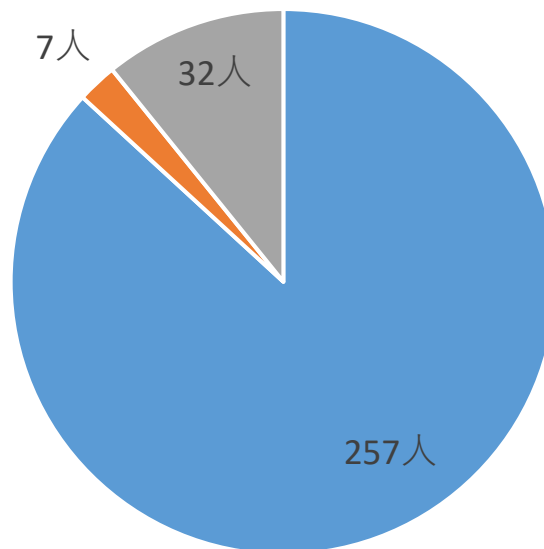
宿泊の有無



- 宿泊あり（淡路島内での宿泊を含む）
- 宿泊あり（淡路島内では宿泊しない）
- 宿泊なし（日帰り旅行）

N=370

宿泊目的



- 観光
- ビジネス
- その他

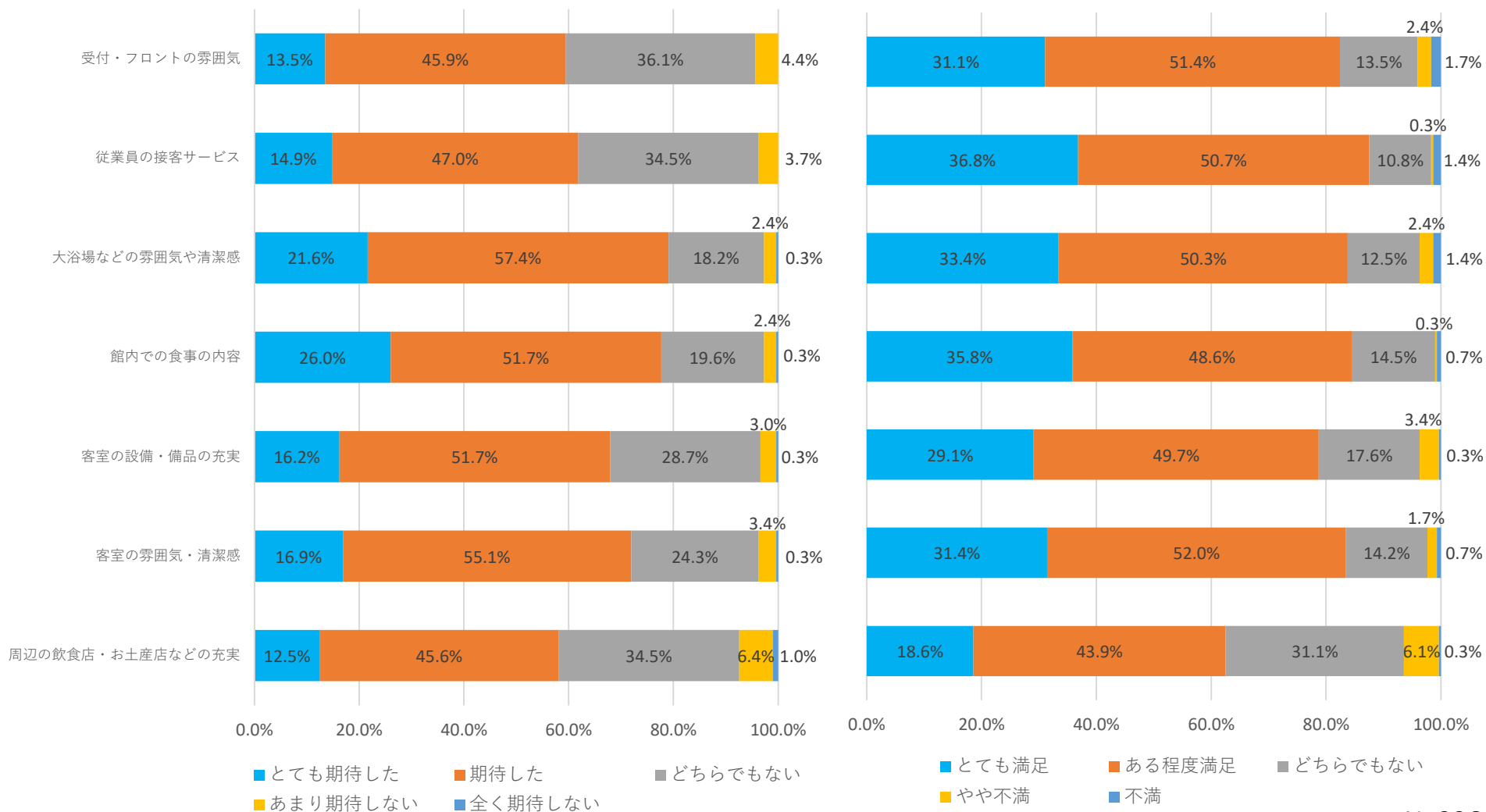
N=296

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



期待度

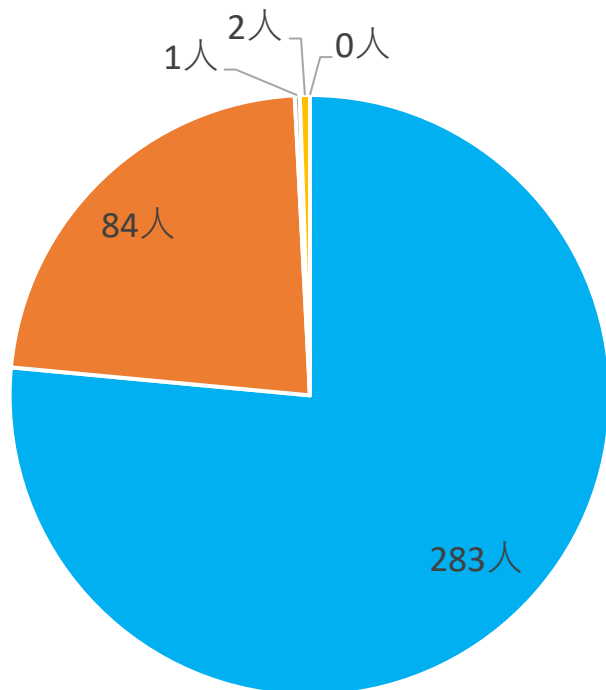
満足度



地域および宿泊施設の再訪意向



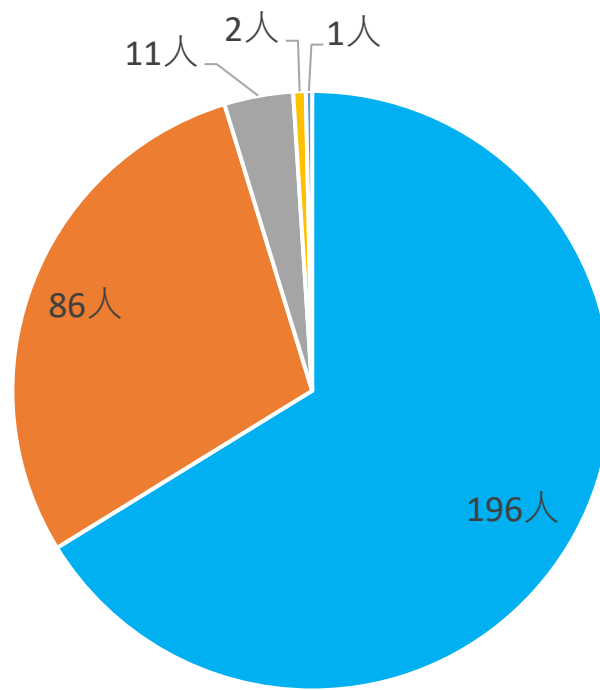
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=370

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=296